

京林大だより

No.68



絵：卒業生 熊走君

北海道研修（ドイツ代替研修）

令和5年6月26日(月)から30日(金)の4泊5日で北海道研修に行ってきました。

今年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、その影響は落ち着きを見せてつつあるものの、この時期のドイツ研修実施は難しいと判断し昨年に引き続き北海道を訪れることとしました。

見渡す限りの丘陵地と本州とは違う植生が「あっ北海道に来たな」と感じさせてくれ、日常とは違う風景が研修への期待を高めてくれました。



写真②

写真①

旭川市に隣接する当麻町森林組合では伐採・搬出現場を見学させていただきました。右写真のような現場でも当麻町では急斜面。それでも伐採は全て機械(フェラーバンチャ)で行い、集積・造材も機械(グラップル・ハーベスタ)で行われていました。伐採後はカラマツ・トドマツが植栽されるとのことです。



北の森づくり専門学院は開設4年目の林業大学校です。北海道産材100%の新築校舎や乗用のシミュレータ等の見学をさせていただき、学生たちからは「こんな施設で勉強したい」という声が聞こえてきそうでした。

右写真は旭川市で家具の製造を行う㈱カンディハウスが制作した椅子に座った記念撮影の様子です。50%以上の道産広葉樹を使用し、椅子を中心とした様々な家具が生産されている工場を見学させていただきました。京都の広葉樹資源の活用につなげたいと考える学生の刺激になりました。





オープンキャンパス2023& 学校説明会を開催します

今月の授業参観

『樹木実習2』-京都御苑-

御苑内には、植栽された約10万本ともいわれる多種多様な樹木が生育し、樹木を学ぶだけでも価値がありますが、樹木を介した文化を合わせて学ぶことができます。

御所をはじめ、九條池や拾翠亭などの歴史的遺構、母と子の森や出水の小川など、自然とのふれあいの場、テニスコート、グラウンドなどの運動施設などがあり、由緒ある景観を維持する庭園としての機能だけではなく、散策や休養、自然や歴史とのふれあい、スポーツなど、古都京都の中心部に位置する広大な緑の空間として重要な役割を担っています。その国民公園としての働きについても学びました。



(上)説明に聞き入る学生
(左)終了後の集合写真

『オープンキャンパス2023』

毎年夏に開催しているオープンキャンパスを今年度も実施します。多くのご参加をお待ちしております。

日時：令和5年7月29日(土)

午前の部 10:00～(受付9:30～)

午後の部 13:30～(受付13:00～)

内容：林業大学の紹介、高性能林業機械等実演、個別相談コーナーなど

『学校説明会』

学校説明会を次のとおり開催します。

①令和5年8月 5日(土) 10:00～12:00

②令和5年8月19日(土) 10:00～12:00

内容：林業大学の紹介、個別相談コーナーなど

※事前に申し込みが必要となります。

詳細は林大HPをご覧ください。



校長室より

令和6年度入学生、大募集中！

校長 柴田 繁

林業大学校では、現在、令和6年4月に入学する学生の募集を行っています。

京都府内外の高等学校を訪問し、本校の就職状況(就職率100%、求人倍率5.08倍)や、就職に役立つ11種類の資格が取得できる授業内容、更には、就学に専念するための給付金や修学資金制度等について説明し、本校のPRを行っています。

また、林業大学校を多くの方々知ってもらうため、各地域で開催されるイベントにも参画させていただいています。

6月17日(土)には、グリーンランドみずほで開催された「きのこギャザリング」にも参加させていただき、木と触れ合う積み木コーナーや、学生が実習時に伐採した木を加工した木製品の販売、林業機械を操作するシミュレータ体験等、学生と一緒に本校の魅力発信

イベントに参加した
学生スタッフ



きのこギャザリングの木と触れ合う積み木コーナー

し、多くの方々にご来場いただきました。

開校から12年目を迎えた京林大では、今後も、スマート林業(ICT技術等)に関する授業の実施や、高性能林業機械の技術研修の更なる充実等、魅力ある学校づくりに取り組み、京都の森林・林業を担う人材の育成を図って参ります。

森林・林業に関心のある方がおられましたら、是非、本校のオープンキャンパスや学校説明会にご参加ください。お待ちしております。